

歯科応用薬理学は歯学研究を開講しています。

~自分の器を大きくしたいと思いませんか?~

概要：歯科応用薬理では、大きく分けて2種類の歯学研究を開講しています。

1. 読書、文献を通して思考力を鍛えるセミナー（1, 2年次向け）

2. 文献抄読会や（希望者による）研究の実践セミナー（5, 6年次向け）

~何れも教員とディスカッションしながら進めるもので、授業や実習とちがってこのようにしなさいという正解なんかありません!

教員側も純粋に興味本位で意見交換や学問を楽しみたいと思って開講しています。

\* 歯科薬理の教員名や業績については研究室 HP をご覧下さい。

1. 歯学研究 I, II

授業中や実習中、教員に質問され答えに窮してしまう…….

PBL や TBL で発表を強要されそれによって評価される!!!

発表グループの発表内容……. なんか違うけど、私/僕の意見はとおらないし…….

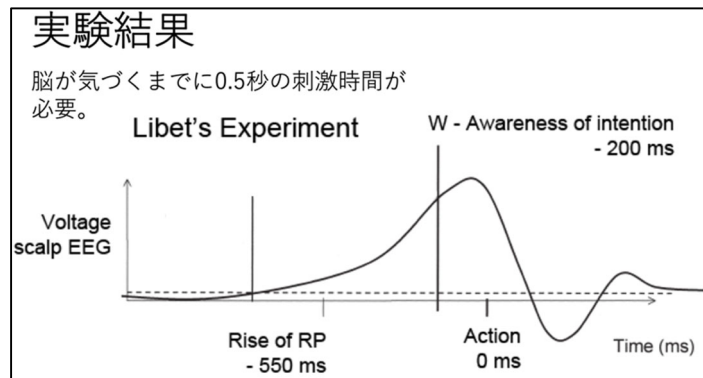
『つまらん、もお~止めて~!!!』とっていませんか?

自分の得た知識を仲間に語る事は楽しいことです。そのような発想を持ってみ

ませんか?

書物や文献を読み、それを自分で理解・解釈して同じセミナーの仲間、教員に紹介してみましょう！先人がどのような思いでこの著作を執筆したのか、この文献はどこが画期的なのか？

書物・文献から著者が語りかけている情熱を読み取り、貴方の感動した思い、人との解釈の違いを伝えて下さい。



皆、興味津々で聞いているものです。

また質問を受けて「質問者と回答者が一緒に悩む」など質問をうける楽しみも分かります。楽しいどころか、さらに驚くほど思考の統合ができています。

以前の学生さんは食事をしながらお店で「マインドタイム\*」をプレゼンしてもらいました。  
(\*図は学生がプレゼンした内容の一部です:歯科薬理の歯学研究I,IIシラバスをご覧ください。内容はそのときによって変更されます。)

## 2. 歯学研究 V, VI

歯学部卒業間近の皆さん、今後のキャリアはどうしますか？

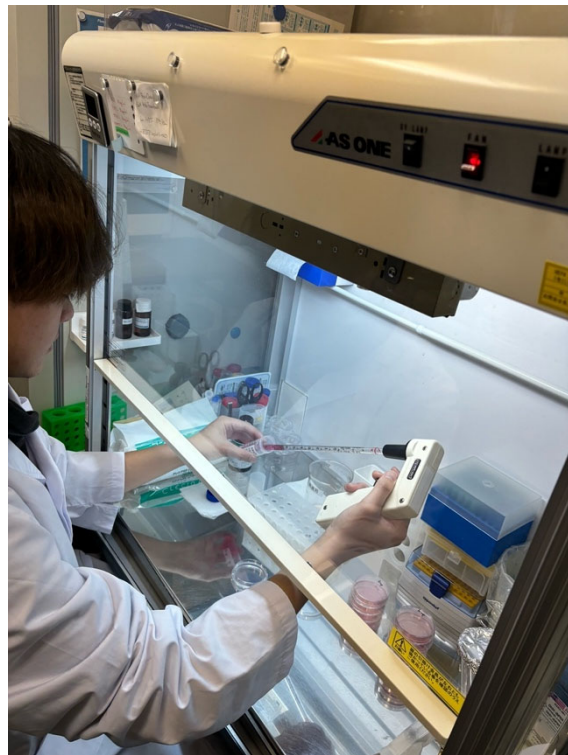
大学院や医局に進みたいけど「研究なんてやってこなかったし、何から始めたらいいのかな？」

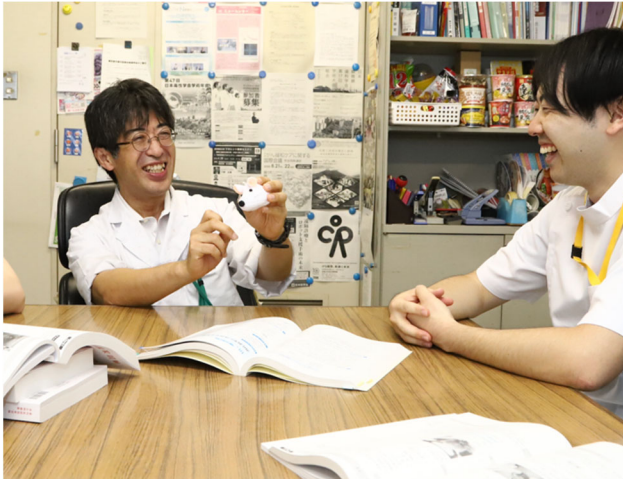
国家試験前なので本格的な研究はできないけど、どのようなことが研究に繋が

るの？ 最低限の研究手技だけでも知りたいけど？

もし少しでもこの考えがあれば基礎系分野の歯学研究を考えてみて下さい。例えば自分が補綴志望、口腔外科志望、矯正学志望、その他でも必ず通じるものがあります。なぜなら研究における根底の原理原則は全く同じだからです。

(詳しくは歯科薬理の歯学研究 V, VI シラバスをご覧ください。歯科薬理の研究内容が気になる方は研究室 HP もご覧ください。)





開講の日時などは受講者と相談の上、決定いたします。

オフィスアワー：毎週金曜日

(17:00~18:00)

連絡先：佐藤友昭

TEL: 275-6162

Email: [tomsato@dent.kagoshima-u.ac.jp](mailto:tomsato@dent.kagoshima-u.ac.jp)

\*直接研究室に来て頂く方がよいと思います。